# 第4次浅口市行政改革プラン

[令和4年度~令和9年度]

令和5年3月 浅 口 市 重点事項

改革の柱

# 基本方針 1. 持続可能な行財政基盤の確立 重点事項 ①歳入の確保

N	0.	1		担 当	課	財政課					関	係	課	関係各課		
実	施事	業	未利	用財産の処	l分								継続事	業		
GC	DAL [目	標]	未利	用財産のう	ち、毎年	度1件以	上の売却	又は賃貸	を実施す	る。						
		_		令和4	4年度	令和 5	5年度	令和(	6年度	令	和7年	度	令和	8年度	令和 9	9年度
	行 重	動計画	ΕĪ.	①調査	⑦実施	①調査	⑦実施	①調査	⑦実施	①調査	<b>i</b> 7	実施	①調査	⑦実施	①調査	⑦実施
取	売却等(	の実施		・未利用物	物件の調査	・未利用物	か件の調査	・未利用物	物件の調査	・未利	用物件	の調査	・未利用物	物件の調査	・未利用物	か件の調査
組内容				· 売却等 <i>0</i>	の実施	· 売却等 <i>0</i>	実施	・売却等の	の実施	・売却	等の実	施	・売却等の	の実施	·売却等 <i>0</i>	実施
	成 果	上 指	標	売却等	で件数											
	[現状	標 値 値]	0件	1	件	1	件	1	件		1件		1	件	1	件
		財正	政効果	普通財産管	音理経費の	縮減と財産	収入の増額	が見込まれ	いる。							
想定される 効果等 上記以外の 効果等																

N	0.	2		担 当	課	秘書政策	課				関 係	: 課			
実	施事	業	地方創	生応援税	制(企業	態版ふるさ	と納税)	の推進				継続	事業		
G	DAL [目	標]	市が取	又り組みを	進める地	力創生事	業への民	間からの	資金調達	手法と	して、幅	広い分野	の企業か	ら寄附を募	る。
				令和4	年度	令和:	5年度	令和	6年度	令	和7年度	÷	和8年度	令和	19年度
	行 重	助計 画		⑧推進	$\Rightarrow$	$\Rightarrow$	$\Rightarrow$	$\Rightarrow$	⇒	$\Rightarrow$	$\Rightarrow$	⇒	$\Rightarrow$	$\Rightarrow$	⇒
取組内容		美への依頼 当事業の拡張				*に応じて、 ・ ・企業へ取り						態勢整備る	を図る。		
	成果	指相	票	寄附件	·数										
	[現状	標 値 値] 2	) 件	21	牛	2	件	3	件		4件		4件		5件
	こされる	財政交	効果	市が取り組	む特定の	事業への財	源が確保さ	ぎれる。							
交	果等	上記以 効果													

No	0.	3		担当	課	秘書政策	課				関 係	課			
実	施事	業	広報約	氏・市ホー	ムページ	バナー広	告の募集					継続事	業		
GC	DAL [目	標]	広報約	氏・市ホー	ムページ	ジバナーへ	の有料広	告を募集	し、財源	の確保を	図る。				
		_		令和4	1年度	令和!	5 年度	令和 6	6年度	令和	7年度	令和	8年度	令和 9	9年度
	行 重	計 画	Ī	⑦実施	⑧推進	⑧推進	⑪見直し	⑩更新	⑧推進	⑧推進	⑧推進	⑧推進	⑧推進	⑧推進	⑧推進
取組内容	ホームへ広告募集	-				ホームページ	ジ更新(仮)	募集手法0	)見直し						
	成 果	指	標	広告収	八額										
	[現状	標 値 直] 1,2	) 250千円	1,300	)千円	1,350	0千円	1,400	)千円	1,450	0千円	1,500	0千円	1,550	)千円
	される	財政	女効果	広報紙の作	F成、ホー	ムページの	維持管理に	係る財源が	が確保され	る。					
効	果等		以外の 果等												

#### 基本方針 1. 持続可能な行財政基盤の確立 重点事項 ①歳入の確保

No	0.	4		担 当	課	地域創造	課				関 係	課			
実	施事	業	ふる	さと寄附金	: (納税制	度)の推	進					継続事	業		
GC	DAL [ E	標]	地域特	寺産品のPF	Rと地場産	€業の活性	化のため	返礼品を	充実させ	、新たた	は財源を確	保する。			
		_		令和4	4年度	令和 5	5 年度	令和 6	6年度	令和	17年度	令和	8年度	令和 9	9年度
	行	動計画	<u> </u>	⑦実施	⑧推進	⑦実施	⑧推進	⑦実施	⑧推進	⑦実施	⑧推進	⑦実施	⑧推進	⑦実施	⑧推進
取組内容	返礼品		掲載 の広告配信	事業実施		事業実施		事業実施		事業実施	3	事業実施		事業実施	
	成 身	見 指	標	寄附金	額										
	( 目 [現状	標 値 :値] 1	i ) .18億円	1.25	億円	1.5(	意円	1.75	億円	2	億円	2億	急円	2億	門
		財』	政効果	一般財源を	を確保する。	0									
想定される 効果等 上記以外の 効果等 返礼品が地域特産品のPRや地場産業の活性化に繋がる。															

N	0.	5		担 当	課	税務課					関 係	課	全庁		
実	施事	業	収納対	策の強化	及び市税	収納率の	向上					継続事	·業		
G	DAL [目	標]	収納対	策の強化	を図り、	市政運営	に係る自	主財源の	確保と税	負担の公	公平性を保	ち、市税	収納率の組	維持向上を	上図る。
				令和4	年度	令和5	5 年度	令和(	6年度	令和	17年度	令和	8年度	令和 9	9年度
	行 重	助計 画		②課内検討	$\Rightarrow$	⑧推進	9検証	⑧推進	9検証	①見直し	クラグ り り りゅう りゅう ション りゅう ション	⑧推進	9検証	⑧推進	9検証
取組内容	徴収率の	D維持及び[	向上	·滞納			る財産がた			に対する	知の徹底 滞納処分執 発活動	<b>行停止、不</b>	分の徹底 納欠損の見 和制度の居		
	成 果	指植	票	徴収率	(国民健	康保険税	を除く)								
	( 目 [現状 <sup>4</sup>	標 <u>値</u> 値] 94.	31%	94.3	1%	94.3	35%	94.	40%	94	1.45%	94	.50%	94.	60%
	≧される	財政交	加果	市政運営の	維持発展	に係る財源	を確保する								
対	力果等	上記以				び税負担のることによ									

No		6		担 当	課	産業振興	課				関 係	課			
実	施事	業	起業	・創業、継	業の促進	É						新規事	業		
GO/	AL[目	標]	実施し・ュ	ン、市内事	「業者数の ₹の会員数	減少に歯 対 748事	止めをか 業者、現	ける。			融機関等と		創業支援	・継業支援	<b>等業を</b>
	_			令和4	4年度	令和:	5年度	令和	6年度	令	和7年度	令和	18年度	令和9	9年度
	行 重	助計画	Ц	⑦実施	⑪見直し	⑦実施	⑪見直し	⑦実施	⑪見直し	⑦実別	も ①見直し	⑦実施	⑪見直し	⑦実施	⑪見直し
取組内	支援事業	美の見直	し・創設	川、佐耒山					主事業につり事業の見		īが主導する♬  設を行う。	削業・起業	、継業の関	係機関ネッ	トワーク
容				関係機関と	の連携強化	関係機関と	の連携強化	関係機関と	の連携強化	関係機関	目との連携強化	関係機関	との連携強化	関係機関との	の連携強化
J	成 果	指	標	浅口商	工会の市	内会員数	Ţ								
(	[現状	標 値 値] 64	0事業者		≨業者 41%	1	事業者 95%		事業者 80%		5事業者 0.81%		事業者 ).65%	607事 -0.6	
財政効果 事業者からの税収が確保される。 想定される															
想定される 効果等 上記以外の 効果等 上記以外の 効果等 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・												され、伝			

# 基本方針 1. 持続可能な行財政基盤の確立 重点事項 ①歳入の確保

No	0.	7		担 当	課	工業団地	推進室				関	係	課			
実	施事	業	戦略	的企業誘致	め推進								継続事	業		
GC	DAL [ E	標]	新た	な企業の立	[地により	り、新規雇	用の確保	を図る。								
				令和4	4 年度	令和 5	5 年度	令和(	6年度	令	和7年	度	令和	8年度	令和!	9年度
	行	動計画	E .	⑧推進	⑧推進	⑧推進	⑧推進	⑧推進	⑧推進	⑧推注	<b>≜</b> (8	③推進	⑧推進	⑧推進	⑧推進	⑧推進
取組内容	企業立:	地用地の	確保	4		型地適地の検討 対資促進法の	t	の情報収集・		情報提供		づく地域	指定)	•		-
	成 昇	見 指	標	企業σ	)操業及び	が設備拡充	による固	定資産税	収入(令	和4年	度比)					
	[現状		100%	10	00%	10	5%	11	0%		115%	, D	12	20%	12	5%
	される	財』	政効果	立地企業の	の土地、建	物、償却資	産に対する	固定資産税	脱収入が確作	保される	) <sub>o</sub>					
効果等 上記以外の 対果等 雇用機会を確保することで、定住を促進する。																

# 基本方針 1. 持続可能な行財政基盤の確立 重点事項 ②歳出の抑制

No.		8	担 当	課	財政課					関	係	課	関係各課		
実 施	事業	内部	管理経費の	節減								継続事	業		
GOAL	[目標]	事務	執行に必要	きとなる総	圣常経費(	事務用品	等)や庁	舎管理経	費(電	気料等)	を削	]減する。			
			令和4	4年度	令和5	5年度	令和(	6年度	令	和7年度		令和 8	3年度	令和 9	9年度
	行動計	画	⑦実施	9検証	⑦実施	9検証	⑦実施	9検証	⑦実加	<b>包</b>	証	⑦実施	9検証	⑦実施	9検証
取組 消耗品費の削減、エネル内・一使用量の削減 を節電対策の励行(省エネ対応照明器具への切替・昼休み消失											調整等)	)			
成	果	旨 標	市全体	の総使用	用電力量										
(	目標現状値] 、	値) 5,146,751kw	5,140,0	000kwh	5,112,0	000kwh	5,084,0	000kwh	5,0	56,000kw	h	5,028,0	000kwh	5,000,0	000kwh
想定され	hる	財政効果	内部管理約	怪費が縮減	される。										
効果等	等 上	上記以外の 効果等	CO2排出量	<b>上が削減さ</b>	れる。										

N	0.	9		担当	課	秘書政策	 課				関	係	課	関係各課		
実	施事	業	補助金	⋛の見直し									継続事	業		
GC	DAL [目	標]	多様化	ごするニー	ズと公平	生性を確立	した補助	制度の確認	立を図る	0						
				令和4	1年度	令和!	5 年度	令和 6	6年度	令和	和7年度	Ę	令和	8年度	令和	9年度
	行 重	助計画	Ī	⑤準備	⑤準備	①調査	②課内検討	③庁内検討	④審議会等	⑦実施	5 7	実施	9検証	⑪見直し	9検証	⑪見直し
取組内容	補助金見		査 針の策定 <sub>度の見直し</sub>	調査·	公表			方針0	)策定	方針のあ						<b>→</b>
	成 果	指	標	補助金	の見直し	/件数										
	( 目 [現状 <sup>4</sup>	標 値 値]	)	_	-	-	_	-	-		-		50	0%	10	00%
	ごされる	財政	效果	補助制度σ	)廃止・変	更を含めた	見直しを行	い、不必要	を財政支	出の抑制	を図る。	,				
效	果等		以外の 果等	制度の設立性が確立さ		間が経過し	たものにつ	いて、ニー	 -ズの状況·	や費用対	効果の	検証な	ど定期的な	お制度見直	 しを行うこ	 ことで公平

No.		10		 担 当	課	教育総務	 課				関 係	課	財政課	
実	施事	業			上 と旧給食調			跡 地 利 田			120	新規		
	,,,, ,,,		1497J ~C	7-54 1 1/2	X 10 110 12X 10°		正心人口	נו לני ויטיי נעם				י חפל ולפה	Ŧ^	
GOA	AL [目	標]	鴨方地	域の各小	\学校内の	環境整備	、敷地を	有効に活	用する。					
		_		令和	4年度	令和5	5 年度	令和(	6年度	令和	17年度	令:	和8年度	令和9年度
	行 重	助計 画		①調査	③庁内検討	⑤準備	⑤準備	⑤準備	⑤準備					
山田	理場の解	成における 解体整地に 敷地の有	こよる環											
J	成果	指	標	解体整	隆地する施	設数								
(	[現状化	標 <u>値</u> 値]	) 0件	0	件	01	件	3.	件					
		財政	効果	未利用施言	設を解体整	也すること	で維持管理	経費等歳出	出を抑制する	る。				
効!	まれる 果等 上記以外の 効果等 敷地の有効活用を進めることができる。													

#### 基本方針 1. 持続可能な行財政基盤の確立 重点事項 ②歳出の抑制

No.		11		担 当	課	ひとづく	り推進課	・金光分	室・寄島	分室	関 係	課			
実力	施事	業	社会体	育施設・	社会教育	が施設の L	ED化			-		新規事	業		
GOAI	L[目	標]	費電力		ニングコス						更性を図るこ 奐コストの削				
	_			令和4	4年度	令和5	5 年度	令和 6	6年度	令	和7年度	令和	8年度	令和 9	9年度
	行 動	計画		9検証	⑦実施	9検証	⑦実施	9検証	⑦実施	9検証	E ⑦実施	9検証	⑦実施	9検証	⑦実施
加加施	1設の照	が施設・社 明器具を かけ かため検証	LED	天草公園体		天草公園武	尤道館	寄島B&G海洋・	センター体育館	金光公臣	民館	中央公民館	馆	サンパレフ寄島公民館	
成	り 果	指	標	照明器	具をLE	D化する	施設数								
(	目 現状値	標 値 直] (	) D件	2 扩	<b></b> 色設	1 加	施設	1 方	拖設	-	1 施設	1 ½	施設	2 为	拖設
財政効果 LEDは一般電球・水銀灯よりも低消費電力のためランニングコストを削減することができる。 る 交換コストの削減などを図る。											また、長	寿命である	ことから		
効果等 上記以外の 照明をLEDにすることで、照度が増加することで利用者の利便性の向上し、脱炭素化の推進を図る。また、利用者の助効果等 も繋がる。												の増加に			

No	0.	12		担 当	課	総務課					関係	系 課	デジタノ	レ戦略課	
実	施事	業	テレワ	フーク・時	<b>持差出勤の</b>	推進						新規	事業		
GC	DAL [目	標]	非常問	寺における	業務継続	のため、	平時から	テレワー	ク及び時	差出勤	できる体	制を整え	る。		
		_		令和	4年度	令和5	5 年度	令和 6	6年度	令	和7年度	令	和8年度	令和	9年度
	行 重	助計 画	İ	①調査	②課内検討	③庁内検討	⑤準備	⑥試行	⑨検証	⑦実加	<b>も                                    </b>	証 ⑦実施	も	⑦実施	9検証
取															
	成 果	指	標	テレワ	フーク・時	差出勤の	実施件数								
	[現状	標 値 値]	) 138件	14	0件	150	)件	150	0件	1	50件	-	150件	15	0件
財政効果 想定される															
効	果等		以外の 果等										、柔軟な働き ることができ		員のワー

N	0.	13		担	<b>5</b>	課	財政	課						関(	系	課	関係名	子課		
実	施 事	業	公共	施設の	与效	活用										継続事	業			
GO	DAL [目	標]		ぱの実情∙ ☆空きス・					施設の統 活用。	廃合等の	か検	討。								
		_		f	ì和4	4年度		令和!	5 年度	令和	I 6 :	年度	令	和7年度		令和 8	8年度		令和!	9年度
	行 重	助計運	ii	①調	査	$\Rightarrow$	1)	調査	⇒	①調査		$\Rightarrow$	②課内	食討 ③庁内	検討	③庁内検討	8推:	進	⑧推進	⑧推進
取組内容	統廃合等 賃貸等0					・他自治( ・公共施		-					・統廃	合等の実施	<b>拖施</b>	設の検討・	推進			
	成果	指	標	庁:	舎等	空きス	ペース	くの賃	貸等件数	ζ										
	( 目 [現状/	標 値 値]	i ) 1件		1	件		1	件		1 作	‡		1件		1	件		1	件
	こされる	財政	致効果	統廃合	ات ا	よる経費(	の縮減、	空き	スペースの	)賃貸等に	よ	る収入の対	増							
效	男等		以外の 果等																	

No	٥.	14		担 当	課	環境課					関 係	課			
実	施事	業	廃棄物	減量化に	係る施策	の実施						新規	事業		
GC	DAL [目	標]	健全な	財政状況	記を維持し	ん続けるた	め、ごみ	処理手数	料(ごみ	袋代)	の改定を	検討し、原	廃棄物の減	量化を図る	3.
				令和4	4年度	令和!	5 年度	令和6	年度	令	和7年度	令和	和8年度	令和!	9 年度
	行 重	助計画		①調査	②課内検討	①調査	②課内検討	③庁内検討	⑤準備	④審議会	除 ⑨検記	E ⑩更新	f ⑨検証	①見直し	⑨検証
取組内容		理手数料の 等制度の周		・他	自治体の手	数料と比較   	交検討	・料金体	本系を精査	きし、審     	議会に諮る	・料金	<b></b> 牧定	・改定後の排出量を	状況、 比較検討
	成 果	指指	票	1人当	たり1日の	の排出量									
	( 目 [現状 <sup>/</sup>	標 値 値] 9:	) 36g	93	6g	93	2g	92	8g		924g	S	921g	91	7g
	される	財政ダ	効果	廃棄物排出	出量の削減	により、処	分費用の負	担額抑制に	つながる。	D					
効	果等	上記以 効果													

No.		15	担 当 課	建設課					関	係 課				
実 施	事業	主要	市道の計画的な更	新・長寿命	化					新	規事業			
GOAL	[目標]		舗装の長寿命化及 事を実施する。	び維持修繕	費のライ	フサイク	ルコスト	縮減を	図るたる	め、適切	な診断	(点検)	及び計画	前的な更
			令和4年度	令和5	5 年度	令和6	6年度	令	·和7年度	:	令和84	年度	令和 9	年度
	行 動 計	十 画	⑪見直し ⑨検証	⑪見直し	⑨検証	⑪見直し	9検証	⑪見直	[し 9相	全証 ①5	直し	⑨検証	⑪見直し	9検証
組約		)の実施 5実施計画見直 ) 工事の実施	計画に甘べく対策	策工事の実施時			け	,		,				
成	果	指 標	対策工事の実	施延長(累	計%)	※令和10	)年度で1	00%						
(	目 標 現状値]	値 ) 3.25km(40.29	0.90km (52.2%)	1.15 (66.	5km .7%)	0.80 (76.			).65km 84.9%)		0.60k (92.5		0.40 (97.	
想定され		財政効果	計画的な舗装更新 (※R4~9工事延長											
効果等	手 .	上記以外の 効果等	道路の安全性及び	走行性、快適	性が向上す	- る。								

N	0.	16	į	担 当	課	建設業務認	課				関	系 課	1	金光支原	f産業建設	課
隽	※ 施 事	業市	営駐	:車場の施	設点検と	更新計画						親	f規事	業		
G	OAL [目	標]	車場	施設の定	期点検を	·実施し更	新計画の	策定とラ	イフサイ	クルコ	ストの低	減を図	₫る。			
				令和4	1年度	令和5	5 年度	令和 6	6年度	令	和7年度		令和8	年度	令和 9	9年度
	行 重	助計画			行動計画	②課内検討	③庁内検討	①調査	⑨検証	②課内核	討⑦実	施 ②	果内検討	⑦実施	②課内検討	⑦実施
取組内容		,ュレス設備の 画の策定	導入	自動料金精算機キ	・ヤッシュレス化	職員点検		外注での点 更新計画	<b>京検</b>	職員点 施設修		職	員点検		職員点検	
	成果	指標		管理費	指数(金	光駅西駐	車場・鴨	方駅北・	南駐車場	;)						
	( 目 [現状:	標 値 ) 値] 100		8 (48		85	5		5 16)	(	85 124)		85	5	8	5
	≧される	財政効果	1	支出を平準	≛化し、ラ∙	イフサイク	ルコストカ	「縮減される	<b>5</b> .							
交	サスタン サイス	上記以外 効果等	の	機器の更新	折により、対	施設の長寿症	命化を図る	) <sub>0</sub>								

N	0.	17		担 当 課	建設業務課			関係	課			
実	施事	業	橋梁、	道路附属物等の	長寿命化		'		新規事業	Ř		
GC	DAL [目	標]			計画に基づき、5年 楽する(平準化)。	に1回の点検を実	施。予防	方保全型の	維持管理を	計画的7	かつ効率	的なメン
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和	17年度	令和8	年度	令和	19年度
	行 重	助計画		⑪見直し ⑨検証	①見直し ②検証	⑪見直し ⑨検証	①見直し	し 9検証	⑪見直し	⑨検証	⑪見直し	/ 9検証
取	点検計画	画の見直し	,	年度ごとに点検数に	こバラつきがあるため、	計画的なメンテナン	スサイク	ル構築(平準	集化)を図る			
組内	点検の乳	€施		近接による点検を実	産施し、健全度を区分・	判定						
容	点検結界	具により補	修実施	メンテナンスサイク	ル構築により、適時の	補修を実施						
	成果	指	標	計画的な点検験	実施と平準化							
	( 目 [現状 <sup>/</sup>	標 値 値] 44~	) ~151橋	44橋	51橋	109橋 (78橋)		09橋 )9橋)	110 (151			5橋 <sup>年85橋程度実施</sup>
	ごされる	財政:	効果	メンテナンスサイク	ルの構築により支出を	·平準化し、ライフサ	イクルコ	ストが縮減さ	される。			
效	果等	上記以 効果		機器の更新により、	施設の長寿命化を図る							

No.		18		担 当	課	水道課					関	係	課	支所産業	建設課	
実	施事	業	水需要	長の減少を	踏まえた	経営基盤	の強化						継続事	業		
GO <i>A</i>	AL [目	標]	水道事	事業の経営	`基盤の強	化のため	、料金回	収率の向.	上図る。							
	_	_		令和4	4年度	令和5	5年度	令和 6	6年度	令	和7年度	Ę	令和8	3年度	令和 9	9年度
	行 動	計 画		⑧推進	9検証	⑪見直し	9検証	⑪見直し	9検証	①見直	[L 9	<b>剣証</b>	⑪見直し	9検証	⑪見直し	9検証
取組内容	料金回収	7方法の見	見直し	・実施方法	本の研究 生の見直し	・実施方法	もの見直し	・実施方法	もの見直し	・実施	方法の見	,直し	・実施方法	の見直し	・実施方法	去の見直し
J.	成 果	指	標	水道料	金回収率	<u> </u>										
(	目 [現状化	標 値 直] 9	) 94.8%	94.9	90%	95.0	00%	95.0	00%	9	5.00%		95.0	00%	95.0	00%
想定さ		財政	効果	水道事業の	)持続可能	な経営基盤	の強化に資	<b></b> する。								
効果	果等		以外の 果等													

N	0.	19		担 当	課	水道課					関(	系 課	支所産	業建設課	
実	施 事	業	老朽	管路の計画	的な更新	折・耐震化						新規	事業		
GO	DAL [目	標]	老朽'	管路を更新	し管路更	<b></b> 更新率、管	路耐震適	[合率の向	上を図る	0					
		_		令和4	l 年度	令和5	5年度	令和 6	6年度	令	和7年度	f	和8年度	令和	9年度
	行!	動計画	İ	⑪見直し		⑤準備		①調査	⑦実施	①調	1 ⑦実	施 ①調	査 ⑦実施	①調査	⑦実施
取	平成30	浅口市老:	朽管			施工箇所選	建定	施工箇所選	選定	施工箇	所選定	施工筐	i所選定	施工箇所	選定
組内	更新計	画を見直し	L			設計		設計		設計		設計		設計	
容	計画施工	エを行う						更新工事		更新工	事	更新工	事	更新工事	
	成 果	上 指	標	老朽管	路の更新	所延長								•	
	( 目 [現状	標 値 値]	) 0m	01	m	01	m	1,00	00m	1	,000m	-	1,000m	1,0	00m
	≧される	財政	双効果	水道事業の	)持続可能	な経営基盤	の強化に貧	<b></b> する。							
対	果等		以外の 果等	漏水量の洞	対少による	有収率の改	善。								

No.		20	担当	課	下水道課					関	係	課	支所産業	建設課	
実力	施 事 業	下水	道事業の紹	営健全化	,				•			継続事	業		
GOAL	_[目標]	] スト	ックマネジ	メント計	-画に位置	付けた管	渠施設(	主要幹線	)の点	) 演調査	€施2	率を100%	6にする。		
	_		令和4	4年度	令和5	5年度	令和(	6年度	令	和7年度		令和 8	8年度	令和	9 年度
	行 動 言	計画	⑤準備	①調査	⑤準備	①調査	⑤準備	①調査	⑤準備	1 1	]査	⑤準備	①調査	⑤準備	①調査
組 内	画の実	ネジメント 施・策定 の点検調査	. V L D 2	-管渠施設	ント計画に (主要幹線	) <i>o</i>	設(主要韓	下の管渠施 幹線)の点 査実施				ント計画に 険調査実施		<b></b> 管渠施設	
成	果	指 標	管渠施	函設(主要	幹線)の	点検調査	実施率								
(	目 標 [現状値]	値 ) 35%	48	3%	61	%	61	%	-	74%		87	<b>'</b> %	10	0%
想定さ		財政効果	将来的な値	多繕費を抑 <sup>っ</sup>	制する。										
効果	等 .	上記以外の 効果等	幹線の破損	員等に起因	する道路の	 陥没等の事	事故を未然に	こ防ぐ。							

No	0.	21		担 当	課	学校給食·	センター				関 係	課			
実	施事	業	学校等	等給食にお	ける地産	地消や食	育の推進					新規事	業		
GC	DAL [ E	標]		産品(岡山 市産の食材			給食食材	として積	極的に使	用し、1	食育に活用	する。			
		_		令和4	年度	令和5	5年度	令和 6	6年度	令和	17年度	令和	8年度	令和 9	9年度
	行	動計画	<b>■</b>	①調査	⑦実施	①調査	⑦実施	①調査	⑦実施	①調査	⑦実施	①調査	⑦実施	①調査	⑦実施
取	地場産	品を給食	に使用。	給食に使用	1	給食に使用	1	給食に使用	1	給食に使	吏用	給食に使用	用	給食に使用	1
組内	給食時	指導等で	地場産	食育に活用	1	食育に活用	1	食育に活用	1	食育に流	5用	食育に活用	用	食育に活用	1
	品につ	いて取り	上げる。												
	成	見 指	標	6月の	地産地消	週間にお	ける地場	i産品(岡	山県内産	のもの)	の割合				
	[現状	標値	56%	- 58	3%	59	%	60	%	(	60%	61	1%	61	%
	される	財ī	政効果			•		l				1			
効	果等		!以外の !果等	子どもたち地域の農業			 産業等に関	 する理解を	深め、生	産者や食	への感謝のタ	続持ちを育む	むことにつ	ながる。	

#### 基本方針 1. 持続可能な行財政基盤の確立 重点事項 ④組織の活力と生産性の向上

No.	22	担 当 課	総務課		関係	課	
実 施 事 業	優秀	秀な人材の確保				新規事業	
GOAL [目標]		学等関係機関へ訪問した。 た、就職合同説明会へ				材の確保に繋げる。	
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
行動言	+ 画	①調査 ②課内検討	⑤準備 ⑥試行	⑦実施 ⑨検証	⑦実施 ⑨検証	⑦実施 ⑨検証	⑦実施 ⑨検証
取 大学等関係材 組 就職説明会( 容		問					
	指標	応募人員(倍率	<u>k</u> )	T	T	1	
[現状値]	<u>値)</u> 16.7倍	17.0倍	18.0倍	20.0倍	20.0倍	20.0倍	20.0倍
想定される 効果等	財政効果		1			1	
が木守 -	上記以外の 効果等	優秀な人材を確保す	ることにより、限られ	れた職員定員の中で効	率的な業務遂行が期待	<b>手できる</b> 。	
No.	23	担 当 課	総務課		関係	課	
実施事業	職員	∟ 員派遣を通じての人材	 才育成			新規事業	
GOAL [目標]	0,	遣先で業務を遂行する より一層の成長が期待 他組織との人事交流	<b>寺できる。広い視野</b>				
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
行動言		①調査 ③庁内検討	⑦実施 ⑨検証	⑦実施 ⑨検証	⑦実施 ⑨検証	⑦実施 ⑨検証	⑦実施 ⑨検証
取 他組織への贈 組 内 容	<b>哉員派遣・</b> ダ	S流					
	指標	派遣(交流)数		T	T		
[現状値]	<u>値)</u> 3件	— 3件	3件	3件	3件	3件	3件
想定される 効果等	財政効果	他組織への職員派遣	で広い視野を持ち、主	     佐性を持って積極的	に組織をリードできる	5人材を育成すること	により、効率的な行
	効果等	政運営に繋げる。					
	24	担 当 課	総務課 		関係	課 (4) (4) (4)	
実施事業	職	員異動希望調査の実施	<u> </u>			継続事業	
GOAL [目標]	は、	員が希望する職務に京 職務に対する熱意を -ビスを向上させる。					
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
行動言		⑦実施 ⑨検証	⑦実施 ⑨検証	⑦実施 ⑨検証	⑦実施 ⑨検証	⑦実施 ⑨検証	⑦実施 ⑨検証
取 異動希望調訊 組 内容	査を実施						
	指標	異動希望調査票	票の提出件数				
[現状値]	値 ) 3件	3件	3件	3件	3件	3件	3件
想定される	財政効果						
効果等 -	上記以外の 効果等	人材育成や職員の勤	務意欲が向上し、市民	サービスの向上と組織	織の活性化が期待され	เる.	

#### 基本方針 1. 持続可能な行財政基盤の確立 重点事項 ④組織の活力と生産性の向上

		<b>1</b> 71111													
No	Э.	25		担 当	課	総務課				関	係	課			
実	施事	業	職員研	T修の充実								継続	事業		
GO	AL [目	標]		)意欲向上 大針に基			取り組む	姿勢の構築のほか	、階層	別に	必要な	能力開發	発につなれ	がる研修を	、人材育
	_			令和4	1年度	令和5	年度	令和6年度	令	和7:	年度	令:	和8年度	令和	19年度
	行 重	力計 画		⑦実施	9検証	⑦実施	⑨検証	⑦実施 ⑨検証	⑦実	施	⑨検証	⑦実施	9検i	正 ⑦実施	9検証
4D	.,,,,,	面の策定、 ○研修への	- 1												
	成果	指:	標	研修受	講者数										
	[現状		) 51人	700	)人	700	人	700人		700	人	7	700人	70	00人
	される	財政?	効果												
纫	果等 	上記以 効果		職員の資質	質向上と職	銭場の活性化だ	が期待され	เる。							
No	,	26		担当	課	総務課				関		課			
	施事			近 3 随正化計画		NU 177 IA				1×		継続	車業		
<u></u>	ルサ	*				単語に 適切	的確に	対応していくとと	· ±,1-	さら	一歲」			ろ相 され ろ	財政状況
G0	AL[目	標]	の中で	:、将来に	わたって	て持続可能を	な効率的	行政運営を実現す 性を踏まえた定員	-るとと	もに	、地方:	分権の注	生展によん	る専門職及	び資格職
				令和4	1年度	令和5	年度	令和6年度	令	和7:	年度	令	和8年度	令和	19年度
	行 重	計画		①調査		②課内検討	③庁内検討	④審議会等 ⑤準備	⑦実	施	9検証	⑦実施	9検i	①実施	9検証
取組内容	定員適コ	E化計画の	策定												
	成果	指	標	策定状	況				•					•	
	[現状化		) 策定	未領	定	未策	定	未策定		策元	È		策定	Ť	定
相宁	される	財政	効果	総人件費の	)増加を抑	制する。		l				ı			
	果等	上記以効果		簡素で効率	⊠的な行政	(体制を確立し	ン、組織の	)能率向上を図る。							
		07			1	TV				l		1			
No		27		担当	課	秘書政策詞	<del>************************************</del>			関	係	課	<del></del>		
	施事			と						A.I		継続			
GO	)AL [目	標」	能率的	1		<u> </u>		性化を図るため、 	1						
			_	令和4		令和5		令和6年度		î和7: Ⅰ			和8年度		19年度 Table===
		計画	日走!	⑧推進	9検証	①見直し	9検証	①見直し ②検証	⑪見直	1し	9検証	⑪見直	し	正 ①見直し	/ 9検証
取組内容	制度・芽	<b>E施方法の</b>	見直し		·他自治位 ·実施方法			是案能力向上などに <sup>・</sup> 実施方法の見直し			の見直し	・実施	方法の見直	ĪL	
	成果	指:	標	職員提	案の件数	数									
	[現状化		) 7件	12	_ <del></del>	15 <sup>,</sup>	_ <del></del>	17件		204	_ <del></del>		22件	2	5件
想定	される	財政				1		ı	1			ı		1	
	果等	上記以効果		組織内部の	多事務効率	☑化と行政サ-	-ビスの質	夏の向上、自ら考える	職員を育	育てる	ための人	、材育成(	こ資する。		

# 基本方針 1. 持続可能な行財政基盤の確立 重点事項 ④組織の活力と生産性の向上

No	).	28		担 当	課	地域包括:	支援セン	ター			関	係 課				
実	施事	業	在宅医	療介護連	携推進事	業						新	規事	業		
GOA	AL [目	標]	高齢者	<b>首相談対応</b>	支援を関	係機関と	連携する	ために市	内医療介	護事業原	所等のす	べてに	ケアニ	Fャビネ <sup>、</sup>	ットを導入	、する。
	_			令和4	4年度	令和5	5年度	令和 6	6年度	令和	17年度		令和8	3年度	令和9	9年度
	行 重	助計画		⑦実施	②課内検討	⑦実施	9検証	⑦実施	9検証	⑦実施	9検		見直し	9検証	⑪見直し	9検証
幺日		隻連携研修 ァビネット		· 1		催し、関係 ケアキャビ 						-	j			
J	成果	指	標	市内医	療介護事	業所等の	利用数(	MAX21	件)							
(	成 果 指 標 ( 目 標 値 ) [現状値] 14件			14	件	15	件	16	件	2	20件		21	件	21	件
	される	財政	効果													
効果	果等	上記以効果	以外の 果等			が、ケアキ に結びつく。		 ・で個人の图	 	介護や生	 活状況の	情報を共	<u></u> - - キ有する	ことで、	スピーディ	 に対応が

#### 基本方針 2. 時代の変化に対応した行政サービスの創出 重点事項 ⑤行政サービスの見直しと充実

No.	29	<u> </u>	担 当	課	秘書政策	· <b>B</b>				関	係	課			
INO.	23	'	担ヨ	砞	他盲以來	木				美	1余	球			
実 施	事業	使用料	斗・手数料	の見直し	,							継続事業	Ě		
GOAL	[目標]	市民+	ナービスと	: 受益者 <i>0</i> .	)負担に応	じた行政	運営を行	ð.							
			令和4	4年度	令和5	年度	令和6	年度	令	和7年度		令和8	年度	令和 9	年度
:	行動計	画	⑤準備	$\Rightarrow$	②課内検討	①調査	③庁内検討	$\Rightarrow$	⑦実想	施 ⇒	,	③庁内検討	$\Rightarrow$	④審議会等	⑤準備
	象の洗い出し	,			対象の洗い	出し				•					
組内方針															
	直し・検証								可能な	ものから	見直	L			
成	果指	標	見直し	を行った	事業の割	合(見直	した事業。	/見直し	可能事	業)				•	
(		直 )		_	_		_			_		509	%	100	)%
Į.:	現状値]	-													
想定され		政効果	受益に合っ	った財源が	確保される。										
効果等	上記	記以外の 効果等	持続可能な	な行政サー	ビス提供体質	制を整え、	適切な受益	者負担に、	よる市国	R満足度 <i>σ</i>	向上	き図る。			
	•		•												
No.	30	)	担 当	課	くらし安全	全課				関	係	課	関係各誤	<b>R</b>	
実施	事業	防災力	アプリを活	用した情								新規事業	ŧ		

No	Э.	30		担 当	課	くらし安	全課				関係	系 課	関係各	課	
実	施事	業	防災	アプリを活	用した情	青報配信						新規	事業		
GC	AL [目	標]	防災性	青報の配信	を目的と	こしたアプ	リを活用	し、テキ	ストと音	声によ	る市政情	報を広くi	配信する		
		_		令和4	l 年度	令和 5	5 年度	令和 6	6年度	令	和7年度	令	和8年度	令和	19年度
	行動計画 ⑤準備 → ⑦実施 → → → → → → → → → → → → → → → → → → →												⇒		
取組内容	取     防災アプリの開発運用     システム構築     運用開始														
	成果	指	標	アプリ	のダウン	ノロード数									
	( 目 [現状·	標 値 値]	)	- 0		2,0	00	3,0	00	4	4,000	2	1,500	5,0	000
	される	財政	放果												
効	果等		以外の 果等	あさくちメ	ールやL	ⅠNE、緊	急告知ラシ	ジオ等との選	連携により	情報配信	言手続きの	簡素化と情	報発信の多り	重化を図る。	

No	0.	31		担当	課	デジタル	戦略課				関	係	課	全庁		
実	施事	業	業務標	票準化(B	PR)								新規事	業		
GC	DAL [目	標]	全ての	の業務につ	いて業務	§マニュア	ルの作成	・運用・	見直しを	行う。						
				令和4	l 年度	令和5	5年度	令和(	6年度	令	·和7年	度	令和	18年度	令和!	9年度
	行!	動計画	Ī		①調査	⑪見直し	9検証	①調査	⑪見直し	9検	Œ (	5準備	⑦実施	⇒	⇒	⇒
取組内容	DXツー	棚卸、見i ルの導入 アルの作		数部署につ現行業務の 棚卸作業	)	棚卸した業 について見 DXツール材	直し	マニュア/ 業務の見 DXツールの	īl	マニュ 業務の DXツー	見直し	,		サイクルで ルを作成・ 直す		レを作成・
	成 界	見 指	標	マニュ	アル作成	業務数										
	[現状	標 値 :値]	) 0件	01	牛	01	牛	50	件		80件	=	10	00件	12	0件
	ごされる	財政	女効果	業務を見直	<b>I</b> しやマニ	ュアルを作り	成すること	: で作業改善	きと事務の	効率化に	こよる。	人件費	の削減が期	待される。		
対	果等		以外の 果等	業務作業の	·見直し・i	改善によりi	市民サーヒ	 ごスの更な <i>を</i>	ら向上が図	られる。						

#### 基本方針 2. 時代の変化に対応した行政サービスの創出 重点事項 ⑤行政サービスの見直しと充実

No. 32	担 当 課	市民課		関係	課	
実施事業	イナンバーカードの3				新規事業	
GOAL [目標] 申	請や交付方法の周知を	を図り、自治体DX推	進の基盤となるマ	イナンバーカード	の普及促進を図る	0
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
行動計画	8推進 9検証	⑧推進 ⑨検証	8推進 9検証	8推進 9検証	⑧推進 ⑨検証	⑧推進 ⑨検証
取 組 マイナンバーカード 内 付率の向上 容	の交申請・手続きの周知	] 申請・手続きの周知	申請・手続きの周知	申請・手続きの周知	申請・手続きの周知	申請・手続きの周知
成果指標	マイナンバース	カード交付率				
( 目 標 値 ) [現状値] 38.72	73%	80%	84%	88%	92%	95%
財政効果等						
上記以外 効果等	7) 行政手続き等へのデ	ジタル化が推進される	0 •			
No. 33	担当課	<b>사</b> 소년개표		88 17	5m	
	│ 担 当 課 │ 「療的ケア児童支援事業	社会福祉課  ¥		関係		
71 100 7 111	)医療的ケア児者の聞き		・ニーブの畑場	②切送の担の記署		<b>大学士弘の</b> 法学
	関係者による支援開始		・ニーへの七姓、	<b>乙励俄の物の</b> 取具	、③励哉の物での)	又抜力虾の犬足、
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
行動計画	③庁内検討 ⑤準備	⑥試行 ⑦実施	⑦実施 ⑪見直し	⑦実施 ⑪見直し	⑦実施 ⑪見直し	⑦実施 ⑪見直し
取 無 取 対象者への支援 対象を理	庁内協議 対象者アンケート	協議の場の設置支援開始	支援の充実 課題整理	支援の充実 課題整理	支援の充実課題整理	支援の充実 課題整理
成果指標	支援者への支持	援割合				
( 目 標 値 ) [現状値] —	0%	80%	100%	100%	100%	100%
財政効射 想定される 効果等 上記以外 効果等	n	障害児・者の実態把握	退及び支援の充実			
WX4						
No. 34	担 当 課	健康推進課		関係	課	
実施事業 2	療機関けんしんの浸透	透			新規事業	
GOAL [目標] 病気	の予防と早期発見のた	とめ、集団けんしん	と合わせて身近な	医療機関でのけん	しん受診の浸透を図	図る。
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
行動計画	②課内検討 ⑥試行	⑦実施 ⑨検証	⑦実施 ⑨検証	⑧推進 ⑪見直し		8推進 9検証
取 組 内容 市民への周知方法をしている ができる広報を行う					市民への分かりやすい広報の工夫。積極的に広報を行う。	
成果指標	けんしん受診者	<b>≚のうち医療機関け</b>	んしんで受診した	割合	1	1
( 目 標 値 ) [現状値] 43%	44%	45%	46%	47%	48%	49%
財政効力を表現しています。 財政効力 想定される 効果等		・ 受託料は集団けんしん 年度から令和9年度で		 、財政負担は増大する	<u></u> 5.	
知果等 上記以外 効果等	の受診者の高齢化に対	†応した、安全性と利便	性の高いけんしん体	制が提供できる。		

#### 基本方針 2. 時代の変化に対応した行政サービスの創出 重点事項 ⑤行政サービスの見直しと充実

N	0.	35		担 当	課	学校教育	課				関	係	課	デジタル	推進課、教	有総務課
実	施事	業	デジケ	タルシチズ	ンシップ	『教育の推	進と児童	生徒の生	活習慣の	改善			新規事	業		
GC	DAL [目	標]	優れた	たデジタル	市民にな	さために	必要な能	力を身に	付けると	ともに	、端末の	の深る	友長時間和	利用を抑	制する。	
		_		令和4	4年度	令和 (	5 年度	令和(	6年度	令	·和7年度	:	令和 8	8年度	令和	9 年度
	行!	動計画	1	⑥試行	⑤準備	⑦実施	⑦実施	⑦実施	⑨検証	⑪見直	[l 7]	€施	⑪見直し	⑦実施	9検証	⑦実施
取組内容				ワークブッ、アプリ選定、				実施とカリュ					実施とカリュ深夜利用の		実施とカリー深夜利用の	
	成果	見 指	標	スマート	、フォンや=	コンピュータ	の使い方に	ついて家の。	人と約束し	たこと守	っている	生徒の	割合(中学	3年生)※	全国学力学	習状況調査
	[現状	標 値 :値] 6	63.70%	64	1%	65	5%	67	7%		69%		70	0%	7	0%
想定	ごされる	財政	放効果	LINE未来財	†団との提持	隽でGIGAワ	ークブック	あさくち	(教材)を	作成する	ることによ	とり、	教材を無償	賞で作成で	きる。	
效	果等		以外の 果等	る。		より刷新が 導に係る保	-				シチズン:	シッフ	 が教育)カ <sup>・</sup>	リキュラム	の作成支援	₹ができ

N	0.	36		担 当	課	こども未	来課				関	係	課			
実	施事	業	保育の	受け皿の	確保・充	実							新規事	業		-
GC	DAL [目	標]		ニ等の人材 発育の受け				育施設の	利用定員	拡充、	新規保証	育事	業者の参え	入等に対す	する財政	支援な
				令和4	4年度	令和!	5年度	令和	6年度	令	和7年度		令和	8年度	令和	9 年度
	行 重	助計画		⑦実施	9検証	①調査	④審議会等	⑤準備	④審議会等	⑦実施	图 ④審訓	養会等	9検証	④審議会等	9検証	④審議会等
取組内容	保育の抗	『調査及び計 是供体制 <i>の</i> 等人材確例	の検討	小規模保育事業	所 2 施設開所	既存保育施語 大 第3期計画第 保育需要のこ	定に向けて	第2期計画の 期計画策定に 保育の提供付 て具体的な	向けた検討 本制につい	・第3	期計画に	基づい	た保育の受	け皿の確保	• 拡大	
	成果	指	標	市内の	保育施設	の利用定	過数									
	[現状	標 値 値] 7	) 739人	76	3人	76	3人	76	3人	7	'63人		77	7人	77	7人
	ごされる	財政	効果													
効	]果等		以外の 果等	少子化対策	· 一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、	童・保留児	童が解消さ	れ、子育で	てと仕事が同	両立でき	る環境基	を備に	 :資する。			

N	0.	37		担当	課	ひとづく	り推進課	・金光分	室・寄島	分室	関 係	課	デジタル	戦略課・施詞	设管理各課
実	施事	業	浅口市	5公共施設	予約シス	テム導入						新規事	業		
G	DAL [目	標]		vステムを 量が削減さ		ことによ	り、市民	は自宅か	らいつで	も施設予	・約・支払	いが出来、	、職員も	受付業務日	こ関する
				令和4	年度	令和5	5 年度	令和(	6年度	令和	7年度	令和	8年度	令和	9年度
	行 重	助計画	İ	③庁内検討	⑦実施	⑦実施	9検証	⑦実施	⑨検証	⑦実施	9検証	⑦実施	9検証	⑪見直し	⑩更新
取組内容	導入業系 運用 更新業系	-		プロポーサ	が実施	4月から選 5年契約開								5 年契約約	終了
	成 果	指	標	施設予	約件数全	体に対し	て、予約	システム	利用が占	める割合	ì				
	( 目 [現状	標 値 値] <i>=</i>	) 未導入	_	_	25	5%	35	5%	5	0%	5	5%	6	0%
	≧される	財政	放果												
交	果等		以外の 果等	受付業務のされる。	 )効率化と	——— 利用者の利	 便性が向上	<u></u> _	 テム導入を	きっかけと	<u></u> こして、内規	 現・運用方	 法等の簡素	₹化及び統一	化が促進

#### 基本方針 3. 開かれた行政と官民協創の推進 重点事項 ⑥市政の透明性の確保

No. 38	担当課	秘書政策課		関係	課全庁	
	<u> </u>		的か情報発信	120	継続事業	
大 ル 事 未	コホームペーク及び51	10と建物した効果	印がは日刊先日			
GOAL [目標]	SNS等を活用した情報	<b>服発信の多重化と、</b>	ホームページの充	実を図る。		
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
行動計画	⑦実施 ⑧推進	⑪見直し ⑩更新	⑧推進 ⇒	$\Rightarrow$ $\Rightarrow$	$\Rightarrow$ $\Rightarrow$	$\Rightarrow$ $\Rightarrow$
取ポームページの更新組		ホームページ更新(仮)				
内	5誘導	チャットボットの導入(仮)				
容 LINE配信の機能拡充 成 果 指 標	ホームページ	LINE機能の拡充(仮)				
成 果 指 標 ( 目 標 値 )			0000000	000000	20000000	0000000
[現状値] 768,99	780,000件	800,000件	800,000件	800,000件	800,000件	800,000件
財政効果等 対果等 上記以外	·の - 祭信の名重化に F II	、必要な情報を必要な	:人へ届ける体制を整	備する。		
効果等						
No. 39	担当課	秘書政策課		関係	課全庁	
<u> </u>	<u> </u>				継続事業	
					11年1120 子 ノト	
GOAL [目標] 市	5民から直接意見を徴収	又できる広聴体制を	整備する。			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
行動計画	⑧推進 ⇒	$\Rightarrow$ $\Rightarrow$	$\Rightarrow$ $\Rightarrow$	$\Rightarrow$ $\Rightarrow$	$\Rightarrow$ $\Rightarrow$	$\Rightarrow$ $\Rightarrow$
取 広聴手法の見直し・ 組 内 容	充実 体制の維持と見直 し・充実					<b>—</b>
成 果 指 標	ご意見箱、広幸	服紙、HPでの広聴件	-数			
(目標値) [現状値] 155	160件	160件	160件	160件	160件	160件
財政効果を表現している。	果					
効果等 上記以外 効果等		の展開が図られる。				
	•					
No. 40	担 当 課	秘書政策課		関 係	課	
実施事業 7	万長の出張座談会の拡充	È			継続事業	
GOAL [目標]	E談会での意見交換に。	よって、多様な主体	が市政をより身近	に感じることがで	きる。	
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
行動計画	①調査 ⑦実施	⑧推進 ⇒	$\Rightarrow$ $\Rightarrow$	⇒ ⇒	$\Rightarrow$ $\Rightarrow$	$\Rightarrow$ $\Rightarrow$
取対象団体への周知	事業周知	-	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	:		<b>*</b>
組 内 内 容	募集方法の見直し	募集方法の検証・見直し				<b>•</b>
成果指標	座談会の実施回	回数			•	
(目標値) [現状値] 11f	15件	20件	20件	20件	20件	20件
財政効果を		•			•	1
効果等 上記以外 効果等		向き、市民と地域や市	5民生活に密着した課	題等を話し合うことで	で、多くの意見を市政	に反映することがで

#### 基本方針 3. 開かれた行政と官民協創の推進 重点事項 ⑦市民参画と民間活力導入の推進

No	O	41		担 当	課	秘書政策	課				関	係	課	関係各課		
実	施事	業	官民の	のパートナ	ーシップ	プによる公	共サービ	スの提供					新規事	業		
GO	AL [目	標]	民間》	舌力を行政	(サービス	くに活用し	、市民サ	ービスの	向上と組織	織の活	性化を	図る。				
				令和4	4年度	令和5	年度	令和 6	6年度	令	和7年	度	令和	8年度	令和!	9年度
行動計画 ⑤準備 ⑤準備 ②課内検討 ①調査 ②課内検討 ③庁内検討 → ④審議会等 ⑥試行 → → → → ▼ PF 「等新たな手法の調査研究 事業調査 対象事業の検討												⇒				
取組内容	PF I等	新たな手法	の調査研究	事業調査		事業調査		対象事業の	)検討							
	成 果	1 指	標	官民連	携による	5実施事業	数									
	[現状	標 <u>値</u> 値]	3件	31	件	31	牛	31	件		3件		4	件	4	件
	される	財政	放外果	PPPを活用	した事業原	展開により、	コスト削	減や支出の	平準化を図	<b>3</b> る。						
効	果等		以外の 果等	既存施設へ	への指定管	理者制度や原	既存業務の	)事業委託に	こより、サ-	ービス技	是供体制	の確保	充実と更々	なる資質の	句上が見込	まれる。

N	0.	42	:	担当	課	地域創造	課				関	係	課	関係各課	Ę	
実	施事	業	協働の	)まちづく	り事業の	実施							継続事	業		
GC	DAL [目							活動団体 当該事業			)が自	主的	・主体的に	こ取り組	む事業に対	対し補助
			/	令和4	4年度	令和 5	5年度	令和6	6年度	令	和7年度	Ę	令和 8	8年度	令和 9	9年度
	行 重	助計画		⑧推進	⑦実施	⑪見直し	⑦実施	⑪見直し	⑦実施	⑪見直	[L 9]	検証	⑪見直し	⑦実施	⑪見直し	⑦実施
取	地域課題	夏解決のたる	ø	提案募集		提案募集		提案募集		提案募	集		見直し反映	央	提案募集	
組内	提案事業	業を募集し、	,	事業実施		事業実施		事業実施		事業実	施		提案募集		事業実施	
容	協働事業	業を実施する	る。	見直し		見直し		見直し		効果検	証		事業実施		見直し	
	成 果	: 指 標	Ħ.	市民活	動団体等	からの提	案数									
	( 目 [現状·	標 値 値] 1	) 件	21	件	2	件	21	件		2件		2	件	2	件
	こされる	財政效	果													
效	果等	上記以外											目主的な活動 すすると考え		るとともに	、地域の

No	).	43		担 当	課	地域創造	課				関	係	課	関係各課	:	
実	施事	業	地域よ	3こし協力	隊等の拡	充・活用							継続事	業		
GO	AL [目	標]				- として、 E知の資源										り、埋も
				令和4	1年度	令和5	5年度	令和 (	6年度	令	ì和7年度	:	令和 8	3年度	令和 9	9年度
	行 重	動計画		⑦実施	9検証	⑦実施	⑧推進	⑦実施	⑧推進	⑦実	施 9村	拿証	⑦実施	⑧推進	⑦実施	⑧推進
取組内容	隊員等の	の活用		隊員等の活	5用	隊員等の活	5用	隊員等の活	5用	隊員等	の活用		隊員等の流	5用	隊員等の活	5用
	成 果	上 指	標	隊員等	の活用数	Į.										
	( 目 [現状·	標 値 値]	) 1件	1.	人	2.	人	2.	人		2人		2.	人	2.	人
	される	財政	効果													
効:	果等	上記以効果				への定住と: も、地域活										

#### 基本方針 3. 開かれた行政と官民協創の推進 重点事項 ⑦市民参画と民間活力導入の推進

No.	44		担 当	課	まちづく	り課				関 係	課			
実施	事業	空き家	₹情報バン	ク制度							新規事	業		
GOAL [	目標]				ことによ :実施する	—	空家の発	生の抑制	が見込	まれること	から、民	間活力を	導入し、対	効果的か
	_		令和4	1年度	令和5	5年度	令和(	6年度	令	和7年度	令和	8年度	令和 9	9年度
行	動計画	<u> </u>	⑧推進	9検証	⑧推進	⑧推進	⑧推進	⑧推進	8推進	■ ⑧推進	⑧推進	⑧推進	⑧推進	9検証
取制度・ 組内容	実施方法	の見直	空家等対策 に併せて検 要に応じて 直す。	証し、必									空家等対策に併せて村要に応じて直す。	食証し、必
成	果指	標	利活用	が見込ま	れる空き	家件数の	うち空き	家情報バ	ンク登	録のべ件数	女の割合			
( 目 [現 <sup>)</sup>	標 値 伏値]	i ) —	20.	.0%	24.	0%	27	.0%	(3)	30.0%	35	5.0%	38	.0%
想定される		<b></b>												
効果等		以外の 果等	組織内部の	事務効率·	化と行政サー	ービスの質	で向上が其	明待される。	,					